

第二部

成績が沈滞する 子どもの6つのサイン

—そういえば最近そんなことがあったかも…—
ハイパーラーニング名取教室 塾長 工藤 豪 著

成績が上がらないワケとは？

子どもの成績を伸ばす仕事をしていると、当然ですが成績が停滞している生徒に目が向きます。同じように教えて、他の生徒は伸びているのに、どうしてその生徒はなかなか成績が上がっていかないのでしょうか。

成績が上がらない原因は2つあります。

- ① 勉強をやっていない。量が少ない。
- ② 勉強をやっているが、何か問題がある。

②はさらに2つに分けられます。

- ・勉強方法に問題がある
- ・性格、思考に問題がある

「勉強方法に問題がある」ケースは、ご家庭にその話をしてもあまり意味がないと思えますのでここではカットします。

本書で取り上げたいのは、**「性格、思考に問題がある」というパターン**です。

それまで**順調に伸びていた生徒が、突然、または徐々に成績不振に陥ることがあります**。こういった生徒は、勉強方法に関しては正しい知識があるので、不振の原因はまさに本人の性格や考え方に由来するケースが多いです。

指導現場の中でこれらのサインが現れると、私たちは「これはマズイ兆候だな」「この性格が災いしているな」と感じ、すぐにその場で指導します。しかし、**性格や思想というものはそう簡単に改まるものではありません。**